

# 創立150周年二川小だより

R4.6.28 第7号

## 子どもたちが待ちに待ったプール開き！

6月13日(月)から、各学級ごとにプール開きを行いました。2年ぶりということ子どもたちは、みんなわくわくしていました。梅雨の季節です、子どもたちの体調管理にも気をつけていきます。



## 「いのち」の大切さについて考えよう

～豊橋・学校いのちの日～

「二川小だよりNo.6」からの続きです。6月18日は「豊橋学校いのちの日」です。今から12年前、当時、中学校一年生だった生徒が、大切な「いのち」を落としました。それ以来、豊橋では、この6月18日を「豊橋・学校いのちの日」と決めて、命の大切さについてしっかり考える日、学校の安全についてじっくりと考える日としています。ここで、相田みつをさんの「いのちのバトン」という詩を紹介しします。【下記をご覧ください】

この受けついできたいのちを輝かせるのは、みなさん自身です。自分を大切にすると同時に、友達にもそれぞれ大切ないのちがあるということに気づいてほしいと思います。いじめや暴力などで友達を傷つけるということは、かけがえのないいのちを粗末にし、人の大切ないのちを脅かしているのです。だれにでもある大切ないのちを引き継いでいってください。



## 授業参観 6/17

ご来校ありがとうございました

今年度2回目の授業参観でした。多くの保護者の方々に参観していただき、子どもたちも大張り切りでした。

## 引き取り訓練 6/17

授業参観後の引き取り訓練にご参加いただきありがとうございました。引き渡し訓練は、「南海トラフ地震に関する情報」の発表によるお子さんの引き取りの場合を想定し、安全でスムーズな引き渡しができるようにすることが目的です。また、お子さんが在校中に「暴風・大雨・雷」の危険が高まった際にも引き渡しの場合があります。

今年度の二川宿本陣まつり  
大名行列は中止になりました

### 自分の番 いのちのバトン

相田みつを

父と母で二人 父と母の両親で四人  
そのまた両親で八人  
こうしてかぞえていくと  
十代前で千二十四人 二十代では…?  
なんと百万人を超すんです  
過去無量の いのちのバトンを受けついで  
いまここに 自分の番を生きている  
それがあなたのいのちです  
それが わたしのいのちです